



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月31日

上場会社名 株式会社 北國フィナンシャルホールディングス 上場取引所 東
コード番号 7381 URL <https://www.hfhd.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杖村 修司
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 寺井 尚孝 TEL 076-263-1111
配当支払開始予定日 —
特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	21,892	△12.7	3,686	△58.8	2,387	△63.7
2024年3月期第1四半期	25,086	△27.7	8,956	△52.7	6,589	△51.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △7,886百万円 (－%) 2024年3月期第1四半期 18,224百万円 (－%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	103.20	103.01
2024年3月期第1四半期	265.49	265.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,819,975	243,290	4.0
2024年3月期	5,758,652	252,954	4.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 234,483百万円 2024年3月期 244,219百万円

(注) 「自己資本比率」は、(四半期)期末純資産の部合計－(四半期)期末非支配株主持分を(四半期)期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,500	△13.8	5,500	△19.6	238.21
通期	15,000	3.7	10,000	10.4	433.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	23,408,582株	2024年3月期	25,208,582株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	319,801株	2024年3月期	2,023,177株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	23,135,443株	2024年3月期1Q	24,818,384株

(注) 期末自己株式数には、当社の連結子会社である株式会社北國銀行の役員向け株式交付信託制度にかかる信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託口）が所有する当社株式（2025年3月期1Q103,086株、2024年3月期105,024株）が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料

目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 6
(セグメント情報等の注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 7
3. 2025年3月期第1四半期 決算説明資料	P. 8
(1) 2025年3月期第1四半期損益の概況	P. 8
(2) 預金・貸出金等の残高(北國銀行単体、末残)	P. 10
(3) 時価のある有価証券の評価差額(北國銀行単体)	P. 10
(4) 金融再生法開示債権(北國銀行単体)	P. 11
(5) 自己資本比率(国内基準)	P. 12
(6) 重点ビジネスの状況(連結)	P. 13

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

わが国経済は、好調な企業収益を背景に堅調に推移しています。雇用・所得環境の改善や株高に伴う資産効果などから個人消費の回復に期待が高まりますが、依然として賃金の伸びが消費者物価に追いつかず、実質賃金は長期にわたりマイナスで推移しており、景気回復の重石になっています。また、欧米における物価高の再燃や中東、ウクライナ情勢の更なる悪化、中国経済の失速といった海外情勢の変化が日本経済に与える影響にも十分に注意が必要です。

当地経済は能登半島地震の発災から半年を経過する中、復旧復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果で緩やかに持ち直しています。5月の大型連休中には県内外から多くの観光客が訪れ、入込客数の回復が見られました。一方能登地域を中心とする被災地では、観光施設やインフラの復旧は道半ばであり、従前のにぎわいを取り戻すまでには多くの時間を要すると見られます。地震からの復旧復興の動向と当地経済に及ぼす影響に対して、引き続き注視していく必要があります。

連結経営成績につきましては、経常収益は、株式等売却益が減少し、前年同期比31億93百万円減少の218億92百万円、経常費用は、国債等債券売却損が増加し、前年同期比20億76百万円増加の182億6百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比52億70百万円減少の36億86百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比42億1百万円減少の23億87百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

連結財政状態につきましては、総資産は5兆8,199億円、純資産は2,432億円となりました。主要勘定では、預金は前連結会計年度末比717億円増加の4兆7,514億円、貸出金は前連結会計年度末比147億円減少の2兆4,038億円、有価証券は前連結会計年度末比808億円増加の1兆5,693億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年4月26日公表の数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,576,763	1,472,802
コールローン及び買入手形	166,000	263,000
買入金銭債権	3,195	3,199
商品有価証券	—	2
金銭の信託	13,532	13,541
有価証券	1,488,459	1,569,356
貸出金	2,418,522	2,403,817
外国為替	6,344	5,461
リース債権及びリース投資資産	39,329	40,385
その他資産	39,046	40,542
有形固定資産	37,903	38,092
無形固定資産	10,269	10,316
繰延税金資産	1,061	1,384
支払承諾見返	18,166	18,480
貸倒引当金	△59,943	△60,406
資産の部合計	5,758,652	5,819,975
負債の部		
預金	4,679,694	4,751,468
コールマネー及び売渡手形	423,297	381,939
債券貸借取引受入担保金	318,639	353,232
借入金	5,396	6,378
外国為替	1	1
社債	20,000	20,000
信託勘定借	167	165
その他負債	32,722	41,819
賞与引当金	697	—
退職給付に係る負債	684	615
役員株式給付引当金	410	401
睡眠預金払戻損失引当金	68	68
利息返還損失引当金	0	—
繰延税金負債	4,506	936
再評価に係る繰延税金負債	1,244	1,178
支払承諾	18,166	18,480
負債の部合計	5,505,697	5,576,685
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	19,507	10,767
利益剰余金	195,209	196,453
自己株式	△9,814	△1,565
株主資本合計	214,902	215,654
その他有価証券評価差額金	28,084	16,746
繰延ヘッジ損益	△35	748
土地再評価差額金	1,986	1,849
退職給付に係る調整累計額	△718	△515
その他の包括利益累計額合計	29,317	18,828
非支配株主持分	8,735	8,806
純資産の部合計	252,954	243,290
負債及び純資産の部合計	5,758,652	5,819,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
経常収益	25,086	21,892
資金運用収益	10,196	10,201
(うち貸出金利息)	6,126	6,189
(うち有価証券利息配当金)	3,886	3,577
信託報酬	0	0
役務取引等収益	2,428	2,866
その他業務収益	3,706	3,889
その他経常収益	8,753	4,934
経常費用	16,129	18,206
資金調達費用	2,109	1,918
(うち預金利息)	36	174
役務取引等費用	919	940
その他業務費用	3,882	5,955
営業経費	7,889	8,155
その他経常費用	1,327	1,235
経常利益	8,956	3,686
特別利益	—	3
固定資産処分益	—	3
特別損失	177	279
固定資産処分損	154	26
減損損失	22	253
税金等調整前四半期純利益	8,779	3,410
法人税、住民税及び事業税	1,863	217
法人税等調整額	273	739
法人税等合計	2,136	956
四半期純利益	6,642	2,453
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	66
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,589	2,387

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	6,642	2,453
その他の包括利益	11,581	△10,340
其他有価証券評価差額金	11,149	△11,328
繰延ヘッジ損益	227	783
退職給付に係る調整額	204	203
四半期包括利益	18,224	△7,886
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,051	△7,963
非支配株主に係る四半期包括利益	172	76

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計		
経常収益(注1)					
外部顧客に対する経常収益	21,889	3,196	25,086	—	25,086
セグメント間の内部経常収益	83	0	84	△84	—
計	21,972	3,197	25,170	△84	25,086
セグメント利益(注3)	8,868	95	8,963	△6	8,956

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」セグメントにおいて、営業用の土地・建物及び遊休資産等に区分された土地・建物について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、22百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「銀行業」セグメントにおいて、2023年5月31日に株式会社ALCOLABの株式を取得し、2023年6月1日に同社と当社の連結子会社である株式会社FDアドバイザーが合併し、合併後の商号を株式会社FDALCOとする企業結合を行ったことにより、のれんが1,070百万円発生しております。なお、当該のれんの金額は当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計		
経常収益(注1)					
外部顧客に対する経常収益	18,331	3,560	21,892	-	21,892
セグメント間の内部経常収益	110	0	110	△110	-
計	18,442	3,561	22,003	△110	21,892
セグメント利益(注3)	3,612	92	3,704	△18	3,686

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」セグメントにおいて、営業用の土地・建物及び遊休資産等に区分された土地・建物について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、253百万円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	905百万円	1,226百万円
のれんの償却額	13百万円	13百万円

3. 2025年3月期第1四半期 決算説明資料

(1) 2025年3月期第1四半期損益の概況

【北國フィナンシャルホールディングス連結】

- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、北國銀行単体の株式等損益が減少し前年同期比42億2百万円減少の23億87百万円となりました。

【北國銀行単体】

- コア業務純益は、役務取引等利益の増加により前年同期比5億50百万円増加し、18億83百万円となりました。資金利益は、外貨調達費用の減少により、前年同期比2億10百万円増加し、82億75百万円となりました。
- 経常利益は、株式等損益の減少により前年同期比55億41百万円減少の32億86百万円となりました。
- 四半期純利益は、前年同期比43億28百万円減少の23億5百万円となりました。

【北國フィナンシャルホールディングス連結】

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (A)	2024年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (B)	前年同期比 (A) - (B)	2025年3月期 第2四半期 業績予想値 (6ヵ月間)
連結業務粗利益	8,144	9,419	△1,275	
資金利益	8,283	8,087	196	
信託報酬	0	0	—	
役務取引等利益	1,926	1,508	418	
その他業務利益	△2,066	△176	△1,890	
営業経費 (△)	8,155	7,889	266	
貸倒償却引当等費用 (△)	468	△271	739	
個別貸倒引当金繰入額 (△)	525	—	525	
一般貸倒引当金繰入額 (△)	△57	—	△57	
貸出金償却 (△)	0	1,214	△1,214	
債権売却損 (△)	—	20	△20	
貸倒引当金戻入益	—	1,506	△1,506	
株式等関係損益	3,620	6,641	△3,021	
その他	546	513	33	
経常利益	3,686	8,956	△5,270	8,500
特別損益	△276	△177	△99	
税金等調整前四半期純利益	3,410	8,779	△5,369	
法人税、住民税及び事業税 (△)	217	1,863	△1,646	
法人税等調整額 (△)	739	273	466	
非支配株主に帰属する四半期純利益	66	53	13	
親会社株主に帰属する四半期 (中間) 純利益	2,387	6,589	△4,202	5,500

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 2025年3月期第2四半期業績予想値は、2024年4月26日に公表した予想値であります。

【北國銀行単体】

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (A)	2024年3月期 第1四半期 (3ヵ月間) (B)	前年同期比 (A) - (B)	2025年3月期 第2四半期 業績予想値 (6ヵ月間)
経常収益	17,699	21,818	△4,119	
業務粗利益	6,903	8,707	△1,804	
資金利益	8,275	8,065	210	
信託報酬	0	0	—	
役務取引等利益	1,157	1,056	101	
その他業務利益	△2,529	△413	△2,116	
うち債券関係損益	△2,286	210	△2,496	
経費 (△)	7,305	7,163	142	
人件費 (△)	2,692	2,758	△66	
物件費 (△)	4,081	3,622	459	
税金 (△)	531	783	△252	
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	△402	1,544	△1,946	
コア業務純益	1,883	1,333	550	4,000
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	1,772	1,096	676	
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	△165	—	△165	
業務純益	△237	1,544	△1,781	
臨時損益	3,523	7,283	△3,760	
うち株式等損益	3,630	6,641	△3,011	
うち不良債権処理額 (△) ②	555	1,234	△679	
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	1,475	△1,475	
うち償却債権取立益 ④	1	1	—	
経常利益	3,286	8,827	△5,541	8,000
特別損益	△276	△177	△99	
税引前四半期純利益	3,010	8,650	△5,640	
法人税、住民税及び事業税 (△)	72	1,805	△1,733	
法人税等調整額 (△)	631	210	421	
四半期 (中間) 純利益	2,305	6,633	△4,328	5,000
実質不良債権処理額 ①+②-③-④	389	△242	631	

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 2025年3月期第2四半期業績予想値は、2024年4月26日に公表した予想値であります。

(2) 預金・貸出金等の残高 (北國銀行単体、末残)

- 預金は、主に公金預金が増加し、前年同期比3,574億円増加の4兆7,814億円となりました。
 ○ 貸出金は、主に事業性貸出が減少し、前年同期比930億円減少の2兆4,298億円となりました。

① 預金・貸出金の残高

(単位：億円)

(単位：億円)

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
預金	47,814	44,240	47,116
うち個人預金	30,134	29,084	29,519
貸出金	24,298	25,229	24,436
うち消費者ローン	9,803	10,131	9,901
うち住宅ローン	9,514	9,832	9,609

② 個人預り資産

(単位：億円)

(単位：億円)

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
公共債	241	238	235
投資信託・北國おまかせNavi	1,202	1,047	1,129
うち投資信託	995	902	944
うち北國おまかせNavi	207	144	184
保険窓販	1,300	1,369	1,315

(注) 北國おまかせNaviとは、ロボアド診断で決定したプランに基づき、世界水準の資産運用を全自動で行うことができるサービスです。

(3) 時価のある有価証券の評価差額 (北國銀行単体)

- 時価のある有価証券の評価差額は、前年同期比87億円減少し、203億円の含み益となっております。

(単位：億円)

(単位：億円)

	2024年6月末				2023年6月末				2024年3月末			
	時価	評価差額		時価	評価差額		時価	評価差額		時価	評価差額	
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損			
その他有価証券	15,228	203	794	590	14,633	290	796	506	14,467	377	851	474
株式	1,300	708	713	5	1,310	759	765	5	1,288	748	755	6
債券	8,354	△275	0	275	7,937	△120	2	123	7,663	△175	3	179
その他	5,573	△229	79	309	5,385	△348	28	377	5,516	△195	92	288

(注) 1. 四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、当四半期末の帳簿価額 (償却原価法適用後、減損処理後) と時価との差額を計上しております。

2. 有価証券のほか、信託受益権等を含めております。

(4) 金融再生法開示債権 (北國銀行単体)

○ 金融再生法ベースの開示債権 (部分直接償却前) は前年同期比40億円減少し、703億円となりました。
また、総与信に占める割合は前年同期比0.09ポイント減少し、2.42%となりました。

① 部分直接償却前

(単位：億円)

(単位：億円)

		2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		300	287	308
危険債権		340	420	335
要管理債権	三月以上延滞債権	22	14	10
	貸出条件緩和債権	40	21	39
小計 (A)		703	743	693
正常債権		28,261	28,819	27,787
総与信残高 (B)		28,965	29,563	28,481
総与信に占める割合 (A)／(B)		2.42%	2.51%	2.43%

② 部分直接償却後

(単位：億円)

(単位：億円)

		2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		290	276	298
危険債権		340	420	335
要管理債権	三月以上延滞債権	22	14	10
	貸出条件緩和債権	40	21	39
小計 (A)		693	733	683
正常債権		28,260	28,818	27,786
総与信残高 (B)		28,954	29,551	28,470
総与信に占める割合 (A)／(B)		2.39%	2.48%	2.40%

(5) 自己資本比率 (国内基準)

○ 連結自己資本比率は、2024年3月末比0.11ポイント増加し、10.48%となりました。

「第3の柱 (市場規律)」に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.hfhd.co.jp/>) に掲載しております。

【連結】

(単位：億円)

(単位：億円)

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	10.48%	10.34%	10.37%
(2) 自己資本額	2,230	2,282	2,208
(3) リスク・アセット等	21,264	22,075	21,292
(4) 総所要自己資本額	850	883	851

【単体】

(単位：億円)

(単位：億円)

	2024年6月末	2023年6月末	2024年3月末
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	9.12%	8.86%	9.03%
(2) 自己資本額	1,917	1,934	1,898
(3) リスク・アセット等	21,009	21,818	21,008
(4) 総所要自己資本額	840	872	840

(注) 1. 【連結】は北國フィナンシャルホールディングス連結、【単体】は北國銀行単体を指しています。

2. 信用リスク・アセットの算出においては標準的手法、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては基礎的手法を採用しております。

(6) 重点ビジネスの状況 (連結)

投資ファンドを除く重点ビジネスの収益状況は以下の通りです。

(単位：百万円)

	2024年6月期		2023年6月期
		2023年6月期比	
重点ビジネス	7,937	△4,625	12,562
事業性融資・リース	3,521	△13	3,534
キャッシュレス	444	121	323
コンサルティング&アドバイザー	469	179	290
投資助言	97	40	57
市場運用	3,403	△4,952	8,355

(単位：百万円)

